



神林中学校開校5周年記念 体育祭

9月16日(土)神林中学校第5回体育祭を行いました。

前日までは、残暑が厳しい予想で、生徒用テントの設営やミストの設置、プログラムの変更など熱中症への対策を行いました。しかし、当日は曇り空に時々日が差す、体育祭には絶好の天候での開催となりました。

朝、7時半過ぎから登校した生徒を中心に各系の準備をしました。パネルやスローガン、用具や放送など準備も整い、開始時間を8時30分に繰り上げて開会式をスタートしました。たくさんの来賓の皆様にお越しいただきました。保護者の皆様もたくさんお越しください、生徒の雄姿をご覧いただきました。

各軍のリーダーが選手宣誓で決意を述べ、開会式の後、各軍向かい合う形でエール交換が行われました。

今年の全校種目、一つ目は全校リレーでした。全校生徒が各軍2チーム、計4チームに分かれてバトンをつなぎました。

二つ目の全校種目は大玉送りでした。各軍3名ずつが大玉を転がし、中央に待つ軍団の先生の周りを回ってリレーしました。

全校男子の種目は綱引き。軍団男子全員の力を合わせ、25秒間の勝負でした。

全校女子の種目は台風の目。3人ずつ1列に並び、合計3個のコーンを回ってリレーしました。

各軍対抗の「よさこい」では各チーム、入退場や集団での動きに工夫を凝らし、力強さや勢い、美しさを表現していました。笑顔で楽しみながら、生き生きとパフォーマンスを見せてくれました。来賓の皆様は、その表現の豊かさにたいへん感動されていました。

3学年種目は「有明の乱」。長袖長ズボンと軍手を身に付け、タイヤ取りでした。本気で引き合う姿、引きずられても離さない執念。さすが3年生でした。

1年生種目は「絆で飛べ!大縄跳び」各チーム二つに分かれ、3分間に跳んだ回数の合計を競いました。失敗してもあきらめずに挑戦を続ける姿に絆を感じました。

2年生種目「絆を結べ!3人4脚」3人4脚でタイヤの障害物を越えてのリレーでした。息が合うとスムーズに走ることができるのですが、少しリズムが狂うと足をつないだマジックテープが外れてしまいます。タイヤの障害物も曲者でした。

選抜リレーでは、各軍2チーム、それぞれ各学年男女1名ずつ、計6名のリレーを行いました。放送で選手が紹介されると、各軍から大きな歓声が上がりました。真剣勝負に、全校生徒が一緒に走っているような盛り上がりでした。

昼の休憩は、十分休養するため約1時間とりました。野菜市かみはやし様(道の駅かみはやし内)からいただいたペットボトルのお茶を生徒、職員一人1本ずつ配らせていただきました。

午後の応援合戦。練習に練習を重ねた、思いのこもった応援が披露されました。赤も青も、生き生きと、そして気迫のこもった応援でした。





競技賞	赤軍
パネル賞	赤軍
応援賞	青軍

閉会式の両軍の団長のスピーチでは、団員への感謝に満ち、やりきった充実感と笑顔がとても素敵でした。

閉会式後、体育祭の閉幕を惜しむように雨が降る中、解団式が行われました。短い期間でしたが、同じ目標に向けて団結して戦った団員たちは、お互いを讃え、名残を惜しんでいました。

保護者の皆様が、テントやパネルの骨組の撤去を手伝っていただきました。雨が強くなる中でしたが、すべてを片付けることができました。準備から後片付けまで、保護者の皆様には、大変お世話になりました。



体育祭の成功を支えた PTAグラウンド整備作業

9月9日(土)PTAグラウンド整備作業を行いました。朝6時30分からたくさんのPTAの皆さん、生徒の皆さんに参加していただきました。

1年生とその保護者の皆さんには、テニスコートの草刈り及び草運びをしていただきました。2年生とその保護者の皆さんには、生徒及び本部のテント(合計9張)の設営とグラウンドの除草をお願いしました。3年生とその保護者の皆さんには、体育館のパイプ椅子の仕分けと体育祭生徒用パイプ椅子の搬出、グラウンドの除草をお願いしました。野球部の生徒とその保護者の皆さんには、パネル用骨組みの運搬と設営をお願いしました。

特別な作業ばかりでしたが、保護者の皆さんも生徒の皆さんも、とても手際よく作業を進め、予定した時間よりかなり早く作業が完了しました。

保護者、生徒の皆さんの整備、準備したグラウンドで、素晴らしい体育祭を行うことができました。



職場体験事前学習を行いました。

9月21日(木)5時間目、10月11日~13日に行われる2年生のキャリアスタートウィーク(職場体験)の事前学習を行いました。

講師としてハローワーク村上の就職支援ナビゲーター 木村勇次様にお越しいただきました。

『働くことを考えてみよう 職場体験を前に』と題して、「なぜ働かなければいけないのか」「学校と会社の違い」「どんな職業があるか」「職業の選択のために今やらなければいけないこと」「社会人のマナー」などについてお話しいただきました。木村様は地元のご出身で「お子様がこの校舎を卒業した。」と話されていました。先輩からのメッセージという意味も込めながらのご講演でした。

生徒はメモを取ったり、うなずいたりしながら、働くことについて考えていました。今はピンとこないかもしれませんが、職場体験の中で「働くこと」の厳しさや充実感を実感してほしいと思います。



3年生防災学習スタート

1学期の1、2年生の防災学習に続き、9月22日(金)5、6時間目3年生の防災学習を行いました。

3年生のテーマは避難所設営です。村上市役所総務課危機管理室の皆様や市防災士会の皆様のご協力をいただき避難所運営ゲームを行いました。

グループ毎に体育館などの避難所の見取り図をもとに、その中に次々とやってくる避難者をどう配置するか、様々な問題をどう解決するかを貼り付けていきました。生徒は「親子連れはここ。」「若い人はここでも大丈夫。」「ペット連れてくる人はここ。」「運び込まれた毛布はこのあたり。」と考えながら配置していました。神林中学校は、昨年も今年も実際に避難所として開設された場所です。講師の方から「最悪の状況を想定して、対応することが大切。」という話がありました。「自分の学校だったら。」「自分がスタッフなら。」と自分のこととして考えたこの体験は、将来起きるかもしれない災害に対応する力を育成することができたと思います。

3年生防災学習は9月29日(金)にも行われ、3年間の防災教育のまとめを行う予定です。



美術担当 鈴木和弘先生が着任されました。

産休に入られた井上先生に代わり、9月22日(金)から鈴木和弘先生にご勤務いただいています。

先生は以前神林中学校区内にお住まいになり、お子様もこの校舎(旧神納中学校)の卒業生と、当校とたいへん縁のある方です。

村上高校で美術の授業を40年以上、現在も担当されている方で、美術指導に長けた方です。高校にも通じる専門的な指導をしていただけたと考えています。

生徒たちには、鈴木先生の授業を通じて、想像力や表現力、様々な美しさや楽しさを感じる感性を身に付けてほしいと思います。

全国学力学習状況調査結果から

平均正答率(%)	国語	数学	英語	英語 討こと
村上市立神林中学校	70	45	38	8
新潟県(公立)	70	49	41	—
全国(公立)	69.8	51.0	45.6	12.4

4月18日に行われた全国学力学習状況調査の結果が届きました。

毎年、小学6年生と中学3年生を対象に行われているもので、学力の定着状況の確認と、それを基にした学習方法の改善を図るために文部科学省が実施しているテストです。

神林中学校の結果は、左のようになりました。学校では以下のような分析を行い、さらなる学力定着と授業改善を図っていきたくと考えています。

結果の分析

国語 学習指導要領の分類別では、ほぼすべての項目が県及び全国平均とほぼ同じ値となっている。問題別では、文章内容の要旨を捉えることに優れている。しかし、異なる立場から叙述の仕方を変えて文章を整える力が弱い。

数学 すべての分野で全国平均を下回っている。「数と式」の分野では、基本的な計算や方程式を解くことはできる。しかし、「関数」の分野では、グラフの変化から物事を読み取ったり、分析したりする力が弱い。

英語 情報を正確に聞き取ったり、状況から判断して必要な情報を聞き取ったりすることはできる。しかし、場面に応じて、適切な表現を用いて相手と話したり、日常的な話題についてまとまりのある文章を書いたりする力が弱い。

今後の取組

- 生活習慣調査や学習委員会の学習調査などの取組、毎週末の家庭学習プランニングタイムを通じて家庭学習習慣の定着を図る。
- 「主体的・対話的で深い学び」のために、校内の職員同士の授業参観を月1回以上行い、「生徒の問いを大切にした学習課題」「見方・考え方をはたらかせた課題解決」などの視点にそったアドバイスを基に、授業改善を図る。
- 学校行事や学級活動のSST(ソーシャルスキルトレーニング)などを通して、「自己肯定感」を高めることができる生徒の育成を図る。

10月の予定

2 月 貧血検査
3 火 フッ化物洗口
4 水 下越駅伝大会
6 金 学年合唱練習(平井李枝先生来校)
10 火 衣替え完全実施 フッ化物洗口
11~13日 2年生キャリアスタートウィーク
16~28日 合唱優先期間
18 水 フッ化物洗口
19 木 全校朝会 3年実力テスト
24 火 生徒会専門委員会
25 水 フッ化物洗口
26 木 生徒朝会

28 土 合唱コンクール
30 月 代休日(28日分)
31 火 完全下校 17:15(3月いっぱい)

